

科目名	社会学英語セミナーB				
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n)を参照		
開講期	秋学期	開講学部等	現代社会学部	配当年次	2年次
教員名	足立 薫			単位数	2単位

授業概要／Course outline

社会学の基本概念と理論の理解に必要な英語語彙および文献資料を読み解く力を獲得し、英語で議論や発表を行う発信力を修得させる。すでに学んだ社会学に関する基本的な知識を英語で学びなおして強化するとともに、最新の社会問題に即してディスカッションやグループワークを行い主体的に学ぶ機会を提供する。英語をツールとして現代のグローバルな社会問題を実感し、国際的な視野で問題解決を志向することの重要性を理解する。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

・アクティブ・ラーニング授業（形態：ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション）

2人から4人のグループでディスカッションを中心としたグループワークを行う。興味のあるトピックを選び、プレゼンテーションを行う。

授業内容・授業計画／Course description・plan

第1回 イン트로ダクション

授業の進め方、事前学習・事後学習について確認する。

★オンデマンド テーマ：オンライン学習とデジタルデバインド（テキストの活用方法解説）

オンデマンド動画ではテキストの予習・復習の方法について解説する。実際にテキストのトピックを取り上げて問題演習を行い、この後の授業回での学習実践に備える。動画は2025年9月10日から1週間程度公開予定。Moodleに閲覧リンクを掲載する。

以下の回では、各テーマに関連した英語の映像とテキストを読み解く。

第2回 発展途上国とグローバルなビジネス

第3回 アートとスポーツ

第4回 自動運転と倫理

第5回 文化継承

第6回 ジェンダーステレオタイプ

第7回 中間まとめ・ふりかえり

これまでの内容を振り返り、中間テストを実施する。

以下の回では、各テーマに関連した英語の映像とテキストを読み解く。

第8回 格差と貧困

第9回 代替エネルギー

第10回 気候変動

第11回 フードロス

第12回 人間と動物

第13回 期末まとめ・ふりかえり

これまでの内容を振り返り、期末テストを実施する。

第14回 スピーチ・プレゼンテーション

これまでのテーマを振り返り、各自の選んだトピックについて掘り下げて発表する。

事前・事後学修／Preparation and assignments

英語の動画（数分～5分程度）と英語のリーディングテキスト（250 words程度）を、事前に必ず予習しておくことが求められる。その際、わからない単語や文法事項は、予習時に対応しておくこと。講義では扱われている内容の発展的な理解や自分の意見の発信に重点をおく。90分の授業1回あたり180分の事前・事後学習を必要とする。

第1回 イン트로ダクション

〔事前〕 シラバスをよく読んでおく。

〔事後〕 配布したプリントを復習してノートを整理する。

★オンデマンド オンライン学習とデジタルデバイス

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 テキストの使い方を復習して、問題の答え合わせをする。

第2回 発展途上国とグローバルなビジネス

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第3回 アートとスポーツ

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第4回 自動運転と倫理

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第5回 文化継承

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第6回 ジェンダーステレオタイプ

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第7回 中間まとめ・ふりかえり

〔事前〕 指示されたトピックについて、自分の意見をまとめてディスカッションできるようにしておく。

〔事後〕 配布したプリントとテキストを復習してノートを整理する。

第8回 格差と貧困

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第9回 代替エネルギー

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第10回 気候変動

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第11回 フードロス

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第12回 人間と動物

〔事前〕 事前に指定された資料や動画を確認し、単語の意味を確認しておく。

〔事後〕 プリントとテキストを復習して、自分の意見をまとめておく。

第13回 期末まとめ・ふりかえり

〔事前〕 これまでの内容を復習しておく。質問がある場合はノートに書き出しておく。

〔事後〕 配布したプリントとテキストを復習してノートを整理する。

第14回 スピーチ・プレゼンテーション

〔事前〕 選んだトピックについてプレゼンテーションを準備する。

〔事後〕 選んだトピックについてエッセイを作成する。

授業の到達目標／Expected outcome

現代社会のさまざまな現象に関する英語のテキストや映像から情報を収集し、社会学の基礎的概念や理論を用いて批判的に評価できる（思考力、社会学をはじめとする社会科学の応用知識）。
根拠に基づいて論理的な主張を構成し、英語で発信することができる（発信力、社会学をはじめとする社会科学における基盤的技能）。

身につく資質・能力／Competencies to be attained

- | | |
|-------|-----------|
| ・ 思考力 | 専門知識・専門技能 |
| ・ 発信力 | |

【現代社会学部 現代社会学科】

- ・社会学をはじめとする社会科学の応用知識
- ・社会学をはじめとする社会科学における基盤的技能

【現代社会学部 健康スポーツ社会学科】

- ・社会学と健康・スポーツ科学の応用知識
- ・社会学をはじめとする社会科学における基盤的技能

履修上の注意／Special notes, cautions

【重要】教科書を使用するので、授業期間に間に合うように購入すること。

また、オンラインで無償利用が可能な動画や記事も利用するので、各自でインターネット環境を整備しておくこと。指示された事前学習を行っていることを前提に講義を進める。

授業時間中に行うディスカッションやプレゼンテーションに積極的に参加し、グループワークの課題には各自が主体的に責任を果たして協働することが求められる。

Moodleを用いて各種の連絡を行うことがあるので、期間中はよく確認すること。

初回授業時に詳細版のシラバスを公開し、授業の進行にしたがって内容をアップデートするので、必ず確認すること。

アカデミック・インテグリティ（学術的誠実性）の原則を尊重する。盗用や剽窃などに対しては厳しく対処する（個別課題に学生どうしで協働で取り組むこと、レポート作成の代行、AIを利用したライティング、他人の著作物から出典を明示せず逐語的または書き直して提示すること、などを含む）。また、講義中の無関係な電子機器の使用にも厳しく対処する。

評価方法／Evaluation

中間テスト（思考力、社会学をはじめとする社会科学の応用知識、社会学をはじめとする社会科学における基盤的技能） 20%

期末テスト（思考力、社会学をはじめとする社会科学の応用知識、社会学をはじめとする社会科学における基盤的技能） 20%

平常点（課題の提出、議論への積極的参加、発表、ワークシートの提出など）（発信力、社会学をはじめとする社会科学における基盤的技能） 60%

教 材／Text and materials

教科書：AFP World News Report 7（成美堂）

そのほか、適宜プリントを配布する。

質問や相談の方法／Instructor contact

授業に関する質問・相談は授業前後やメール、Teamsのチャットでも受け付ける。

オフィスアワー：木曜2限

メールアドレスはMoodleを参照

これ以外にも事前に連絡の上、オンラインまたは対面で質問対応を随時実施する。